

ボランティア情報誌

ち

よ

ぼ

ら

No.38

みんなで楽しく気軽にちよつとずつのボランティア



ボランティアコーナーでクイズ&福引をお手伝い



語ろう会（障がい者当事者及び家族の会）の店舗でポップコーンの販売をお手伝い



図書館のワークショップ「わくわく工作」で子どもたちをサポート

大刀洗中学校のボランティアの皆さん、
ドリームまつりを盛り上げてくれてありがとう!



車椅子レクダンス「矢車草」のデモンストレーションに参加

中学生ボランティアを受け入れた
団体の皆さんからの声（抜粋）

- (ボランティアコーナー)
 - ・若い人が大きな声で盛り上げてくれたので、雰囲気明るくなって良かった
- (語ろう会他福祉団体)
 - ・中学生の皆さんががんばってくれました
- (矢車草)
 - ・中学生が多く協力してくれて、笑顔で踊ってくれたことがうれしかった

大堰アンビシャス広場 ボランティア

こころ豊かに暮らそう



完成後にボランティアによる
ブラックシアターを上演、アン
ビの子どもたちや、兄弟の子
どもたちも参加しました。

～段ボールで家を作ってみんなで泊まる～ ボランティアの研修にヒントを得て

秋吉 由美

今年2月のボランティア研修「きずなフェスティバル」で知った「段ボールハウス作り！」この体験を大堰のこども達と一緒にやってみたくらい、定例会に提案してみました。大堰アンビシャス広場では毎月行う定例会でサークル活動の日程の調整や、特別な行事を行う時には実行委員長を決めて話し合いを重ね実行に移します。今回の目的は、大堰に大水が入って避難した経験や、災害などで避難を余儀なくされた方々が体育館などで段ボールを敷いて過ごされた事を知り、体験してみたいという思いで行う事にいたしました。



この体験で一番必要な段ボールは有難いことに地元の電気店さんや保護者の方が大量に持ってきてくださいました。

ダディクラブにも手伝っていただいて

ダディクラブの方にはカッターナイフの使い方を丁寧に教えて頂き、いよいよ段ボール

ハウス作りの始まりです。卒業生のボランティアも参加してくれて子供実行委員を中心に8軒の家の完成です。こどもたちの感想は様々で、「寒かった」「小さく作ったので暖かった」「朝起きたら屋根が落ちていた」などでした。

見つけた課題

そして最後は解体作業、段ボールは資源としてトイレットペーパーに交換できたのですが、ガムテープは沢山のゴミとなりました。一泊することで何かを感じ、沢山の経験が出来た段ボールハウス作り。次回の課題はこのゴミとなったガムテープを減らすことです。地域の皆様のお知恵をどうぞお貸してください。





大野城市ボランティア連絡協議会を視察して



11月26日、大刀洗町ボランティア連絡協議会（以下ボラ連）では、大野城市ボラ連を視察し、情報交換を行いました。人口が10万人近い大きな市のボラ連は、福祉ボランティアが主で、みなさんの福祉に対する深い思いが伝わって来ました。

意見交換の中で出た「ボランティア意識の向上」には、年1回の福祉まつりで手話や点字・広報録音等の

ボランティア体験コーナーを設けて広く皆さんに知ってもらう工夫をしているとか……。私たちも是非参考にさせてもらおうと思いました。

総合福祉センターにはボランティアセンターの部屋があり、パソコンや資料棚など設備も整っており、ボランティアさん同士が交流されているのを見て少しうらやましく感じたところです。

今回の視察で、大野城のみなさんのボランティアに対する熱意を感じました。なにより、活動を楽しんでやっている所が、ステキな事だと思いました。みなさんからいただいた、たくさんの刺激を、これからの私たちの活動に活かしていきたいと思います。

福岡県知事より表彰状・感謝状が贈られました。



平成27年度 福岡県社会福祉大会において、福岡県知事より長年にわたる活発なボランティア活動に対し、10団体に表彰状・1団体に感謝状が贈られました。

・受賞団体を代表して
ボランティア連絡協議会
会長の福村千代美さんより
ひとこと

「私たちの地道な活動を県知事さんに認めていただきました。これからもみんなががんばっていきましょう！」

- 表彰状：青い鳥文庫（読み聞かせ）
大堰アンビシャス広場ボランティア（子どもの居場所づくり）
お話しほっとたいむ（読み聞かせ）
折鶴会（折り紙・工作）
子ども見守り隊（登下校時の子どもの見守り）
ステージオペレータ（音響・舞台スタッフ）
スマイル（編集）
たけのこクラブ（環境美化）
ちゃお²（子育て支援）
ナレーションサークル風（朗読）
- 感謝状：矢車草（車椅子レクダンス）



「たったひとつの命だから」に参加して



川野 静子

12月14日日本郷ふれあいセンターでナレーションサークル風の朗読による人権朗読会がありました。

「命の誕生は奇跡なんだよ」朗読会の始めから心を揺さぶる言葉が聞こえてきました。「いじめによる孤独から読書が私を救ってくれた」「人間笑いを忘れたら、他を不幸にする」

どの言葉も考えさせられ、朗読のすばらしさを感じました。

今回は、校区センターでの開催でしたので、近隣の方々は参加しやすかったと思います。朗読の後のワークショップでは各自朗読にも挑戦して、命の大切さを感じ思いを深める機会になりました。最後に「たったひとつの命だから」に続く自分たちの言葉を綴り、人権を身近に感じるひとときとなりました。



ボランティア連絡協議会の

ほっこり井戸端サロンのご案内

本郷アンビシャス広場に関わっている方々に、子どもの自発性を育むさまざまな活動をお話しいたします。どなたでもお気軽にご参加ください。

- ◆日時 平成28年1月23日(土)午前10時～
- ◆場所 ぬくもりの館(役場東側)

朗読研修会のご案内

朗読の基本や発声のコツ、魅力ある話し方が学べる初心者向けの講座です。あなたの「声」を磨いてみませんか？

- ◆日時 平成28年2月12日・19日(金) 午前10時～正午
- ◆場所 ぬくもりの館(役場東側)
- ◆講師 ことばstudio 代表 下西 由紀子氏

問合せ・連絡先 大刀洗町ボランティアセンター Tel77-4877

大刀洗中学校社会部のボランティア活動

今年も、地域の方と関わりながら、さまざまな活動に取り組みました。

10/14



ドリームまつりの図書館イベント「ひとりひとはり布絵づくり」のパーツづくりをお手伝い。

フレグランス大刀洗でナレーションサークル風のおはなし会に参加。利用者に変喜ばれました。

11/28



編集スタッフ



スマイル

代表 福村 宮 生
 福村 千代美
 矢ヶ部 美夕紀
 田 畠 孝 三